

熱海新聞

熱海新聞

熱海市中央町19-14
コルト山ビル1F
〒413-0015

電話 0557(81)0648
FAX 0557(83)3553

伊豆新聞本社

〒414-0054
伊東市鎌田1290-6
電話 0557(36)1234

伊豆新聞ニュースサイト
<http://izu-np.co.jp/>

救急車に同乗実習

所記念
病院 看護師、救命率向上へ

熱海市昭和町の熱海所記念病院は18日、市消防本部の協力で「看護師の救急車同乗実習」を始めた。スムーズな患者の受け入れと救命率向上、後遺症の軽減を目指した取り組み。市消防によると同乗実習は初めての試みという。

市消防協力、初の試み

実習には、同病院看護部の指揮・命令系統を担当する看護師が参加。隊員と共に出勤し、現場では活動の見学・補助、脈拍や血圧などの測定、病院への報告を行う。あくまでも実習生という立場で、医療行為は行わない。待機時間は現場で行う医療行為のシミュレーション実習で、心肺停止や低血糖など、症



救急車内の機材について説明を受ける飯塚さん(右) 市消防署車庫

れる2次救急医療機関。これまでは市消防本部が医療知識の充実を目指し、隊員を実習として病院に派遣してきた。今後は相互に実習生を送る形となった。初日は外来・手術室責任者の飯塚祐司看護士らアドバイザーを受け、対応能力を上げてほしい」と期待を寄せた。同実習は3月まで、毎週1、2回行う予定。両団体は来年度以降も継続を考えている。

課長が参加。隊員から救急車設備の説明を受けてから同乗した。飯塚看護課長は「慌てる家族から必要な情報を聞き、正確に把握し、それを正しく病院に伝える『力』の高さに驚いた。病院のスムーズな受け入れが必要だと感じた」と話した。市消防の実習担当者、斎藤亮当直司令は「隊員の活動を知ってもらい、病院側の救急患者受け入れがよりスムーズになることを願う。隊員にはこれを良い機会として医療のプロからアドバイスを受け、対応能力を上げてほしい」と期待を寄せた。